

大阪府立藤井寺高等学校学校運営協議会 議事録

校名	府立 藤井寺高等学校
校長名	浜田 佳樹

開催日時	令和7年6月27日（金）14:00 ～ 15:30
開催場所	藤井寺高等学校 3F 会議室
出席者(委員)	木村会長 多田委員 藤井委員 若林委員 野間委員
出席者(学校)	浜田校長 川本教頭 他9名
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度 大阪府立藤井寺高等学校 第1回学校運営協議会 実施要項 資料1 令和6年度 学校経営計画及び学校評価 資料2 令和7年度 学校経営計画及び学校評価 資料3 令和7年度 入学者選抜の概況 資料4 令和7年度 行事予定 資料5 令和6年度 進路状況 及び 令和7年度 進路年間行事計画 資料6 生徒会活動報告 資料7 広報活動報告 資料8 スクールミッション、スクールポリシー
備考	

議題等(次第順)	
校長より	令和6年度 学校評価（資料1） 令和7年度 学校経営計画（資料2）
首席より	令和6年度 藤井寺高等学校入学者選抜状況（資料3）
教務部より	年間行事予定（資料4） 令和8年度 使用教科書採択について
進路指導部より	令和6年度 進路状況（資料5） 令和7年度 進路年間行事計画（資料5）
生徒会より	生徒会活動報告（資料6）
各学年より	各学年の状況報告
首席より	広報活動報告（資料7）
教頭より	スクールミッション、スクールポリシー（資料8）
協議内容・承認事項等（意見の概要）	
1 令和6年度学校評価、令和7年度学校経営計画について 資料1・2(浜田 校長)	
（令和6年度学校評価について）	
・特に高評価だった項目	
教員の授業改善について(100%)、適切な進路指導が受けられることについて(93.8%)、学校行事、生徒会活動について(学校行事96.8%、生徒会活動88.9%)、地域のや近隣の学校との交流をしている(93.2%)	
・取り組みたい項目	
全校一斉定時退庁日における教職員の順守率(66.5%)の向上、一人当たりの平均時間外在校時間の減少	
（令和7年度学校経営計画について）	
・生徒が授業などの教育活動や学校行事、部活動、生徒会活動を主体的に取り組むよう推進する	
・地域に根ざした学校を作っていく	
・課題を抱えた生徒に対して、教育相談体制の充実を図る	
・子どもの数が減る中で藤高に行きたい、入学してよかったと子どもたちに思ってもらえるように取り組む	
2 令和7年度藤井寺高等学校入学者選抜状況 資料3(吉岡 首席)	
・募集人員240名に対して志願者数246名（倍率1.03）、前年度より微増	

3 1学期の状況について	
○令和7年度 年間行事予定、令和8年度使用教科書採択について 資料4（吉田 教務部長）	
1	
○令和6年度 進路状況 及び 令和7年度 進路年間行事計画 資料5（坂本 進路部長）	
・49期生の63.7%が四年制大学へと進学 ・近年、四年制大学への進学者が増えており、今後も増える見込み ・四年生大学進学者のほとんどが総合型選抜・学校推薦型選抜で年内に進学先を決定している ・産近甲龍や摂神追桃といった大学への進学者も多数出ている ・短期大学、専修学校への進学者は減少傾向 ・探究の授業内で、生徒に自己表現させることに力を入れており、自分をアピールする能力が身についていることが合格の要因となっている ・受験が早期化する中で、オープンキャンパスへの呼びかけなど受験への意識付けを行っている ・夏季休暇中にも進学講習を2週間行う予定	
○生徒会活動報告 資料6（中尾 首席）	
（今年度の入部率）5月集計 ・今年度の各学年入部率は1年生77.5%、2年生71.1%、3年生59.9%で、学校全体では69.6%で前年度の68.9%より0.5%増加 ・1年生女子の入部率が高いことが増加要因	
（フェスティバル体育の部（体育祭）に関して） ・熱中症対策としてPTAから全校生徒へスポーツドリンクの提供があった ・保護者来場者数が年々増加しており、テントや椅子が足りなくなってきた	
（部活動について） ソフトテニス部（男子）が団体戦で近畿大会出場	
○学年より （学年主任）	
（3年生） ・希望進路に向けて、各生徒が受験対策などに積極的に取り組んでいる	
（2年生） ・身体的な理由等でオンライン授業を受けている生徒が複数名いる ・学校の中心となれるよう声掛けを行っている ・学力向上を目標とした取り組みを実施している	
○広報活動報告 資料7（吉岡 首席）	
・外部説明会への積極的な参加、校内学校説明会の複数回開催など広報活動を行っている ・来年度から制服を変更することもあり、制服試着の場も設けている ・公式インスタグラムを開設した ・藤井寺北小学校への学習ボランティア活動については積極的に参加する生徒が多い	
○スクールミッション、スクールポリシー 資料8（川本 教頭）	
・特色枠を設けるという大阪府立高等学校入試の変更に伴い、スクールミッション、スクールポリシーも変更を検討している ・スクールミッションについては、今後のことを見据えて「普通科」という文言を外す予定 ・スクールポリシーについても「普通科」という文言を外す予定。またアドミッションポリシーに「英語の授業や国際交流等の取組みに参加し、国際感覚や異文化への対応力を身につける努力ができる生徒」という一文を追加予定。	
○各委員のご意見 （学校運営協議会 委員）	
【1 令和6年度学校評価、令和7年度学校経営計画について】 ・ICT活用について、どれくらいの割合の教諭がICTを活用しているか。 また、ICTの活用により似たような展開の授業にならないか。 →多くの教諭がICTを活用している。また、各自工夫しながら授業をしている。	
【3 1学期の状況について】	
○令和6年度 進路状況 及び 令和7年度 進路年間行事計画	
・夏季休暇中の進学講習の参加者はどれくらいか →まだ確定していないが、例年10～20名程度、多いものであれば40名程度の参加がある	
・子どもの数の減少により、生徒の中で大学受験のハードルが下がっている傾向は感じられるか →藤高の生徒からは感じられない	
○広報活動報告	
・藤高のHPに卒業生のコメントが掲載されているのがとてもよい ・藤高生がにこやかに挨拶を返してくれるので、そういった姿をより発信してほしい	
○スクールミッション、スクールポリシー	
・藤高に姉妹校はあるのか →オーストラリア、アデレードの高校との姉妹校提携を計画している	
次回の会議日程	
日時	令和 7 年 10 月 ごろ
会場	藤井寺高等学校 3F 会議室